



3月号

平成29年2月28日発行

荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町694番地 [Tel 911-0149]

アドレス [http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]



鍛える

校長 澤田 有子

持久走大会での子どもの走りが、例年とは違っていたと感じたのは、私だけではなかったのではないのでしょうか。速いペースで走っていた子も、ゆっくりペースで走っていた子も、最後のゴールまでしっかりと走り方をしていました。「いつもはしんどくて歩きたくなかったけど、今年は平気だったよ。」と話しかけてきた子もいました。持久走学習のねらいは、例年と同じ『自分のペースを見つけながら練習を重ねることで、体力や長く走る力をつけていくこと』でしたが、今回は何か違うように思います。その何かとは、いったいなんだったのでしょうか。

この持久走の取組は、本校の“体力向上 1校1実践運動”の一環として毎年行っているものです。練習は、体育集会や休み時間等を活用し、もちろん体育の時間にも行います。今年度新たに取り入れた練習システムは、『音楽』で **集合・体ほぐし** → **走** → **クールダウン** を行うシステム。声に促されるのではなく、心が弾み、走りたくなるような音楽での誘い。1分3分1分の曲を楽しみながら、1年生から6年生まで、例年以上によく走ったように思います。別の角度からいうと、子ども自ら走りたくなるような”システム“をつくったことで、子どもたちが挙って走るようになり、身心共に鍛えられたのではないのでしょうか。

今後ますます〇〇したくなるような学びのシステムづくりが、大切になってくると考えています。ノーミソと心と体を鍛えるシステムをさらにつくり出したいものです。

保護者並びに地域の皆様には、一年間本校の教育活動に力強いご支援とご協力を賜りましたことに心より感謝いたします。来年度も子どもたちの健やかなる成長を願い、職員一同もてる力を精一杯発揮して教育活動を推進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「ピリッ」

（6年生を送る会パージョン）

たとえば ほくが傷ついて
挫けそうになったときは
六年生が そばにいて
支えてくれたよ ありがとう
荏田っ子の 感謝こめて
応援するよ いつまでも

今 未来の扉を開けるとき
悲しみや 苦しみが
いつの日か 喜びにかわるまで
アイヒリッブ インフューチャー
信じてる

- ～6年生を送る～
- ☆『6年生を送る会』 司会：4年生
 - ①5年生が感謝を込めて6年生一人ひとりを紹介します。
 - ②1～5年生から6年生に 出し物
 - ③6年生から1～5年生に 出し物
 - ☆『さよなら交歓給食』 なかよグループでの最後の給食です。
 - ☆『なかよグループ解散式』
 - ①大リーダーからの言葉
 - ②5年生代表の言葉（来年度への決意）
 - ③歌のプレゼント（指揮・伴奏：5年生）
 - ☆『お別れ式』（卒業式当日朝）